

安全で良質な水道水をいつでもお届けするために、水源パトロールや水質自動監視装置による水源から蛇口までの水質監視・管理を継続するとともに、水質に影響を及ぼすおそれのあるリスクに適切に対応します。

効果

・徹底した水質の検査・監視により、安全で良質な水道水をお届けできます

取組

①水質の検査

- 水質検査・監視計画を毎年作成し、水道 GLP に基づく精度の高い水質検査を定期的に行い、常に水道水質基準を満たしていることを確認します。
- 道内の他の水道事業者と最新の知見等の情報交換を行うとともに、水道水質に関する危機発生時の水質検査支援を継続して協議していきます。

②水質の監視

- 水源パトロールや水質自動監視装置により水源から蛇口までの水質監視を連続して継続的に行います。
- 放射性物質の水質測定を継続して行っています。
- 正確な水質測定を維持していくため、水質自動監視装置の適切な管理や計画的な更新を進めます。

③水質の管理

- 水質検査・監視結果を浄水処理などに活用することで、良好な水質を維持していきます。
- 水質に影響を及ぼすリスクへの対応をまとめた「水安全計画」を適切に運用するとともに、計画の検証を継続的に行います。
- 関係機関や水源域の事業者、市民と連携し、水源保全への取組を継続します。

| 指 標 | 指 標 名 | H25 (2013) 年度末 実 績 | H30 (2018) 年度末 実 績 | R6 (2024) 年度末 目 標 |
|-----|-------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| | | 水質基準不適合率 | 0% | 0% |

ビジョン後半5年間の予定事業費(2020~2024年度)

5 億円



水源パトロール



水質検査



水質自動監視装置